

ふるさと教育～扇子踊りの伝承～



6月4日、津久見小学校体育館にて津久見小学校6年生42名が、扇子踊り保存会のメンバー15名に「扇子踊り」を習いました。

半数以上の児童が「扇子踊り」初体験でしたが、懇切丁寧に2時間程度習ったおかげで、扇子を上手に回せるようになりました。

これを良い機会に、今後は地区の練習会や盆踊りに積極的に参加し、8月に行われる「扇子踊り大会」にも出場してほしいです。

7月2日に千怒小学校で、7月7日には青江小学校で青江小、堅徳小、保戸小の児童が「扇子踊り」を習う予定です。



第40回 町内対抗バレーボール大会



優勝したTIMチーム

6月15・16日の2日間、7チームの参加のもと熱戦が繰り広げられました。

今回は、第40回という節目の大会という事もあり、開会式で永年出場者表彰を行いました。表彰対象者として30人以上出場された方としていましたが、その中でも、川上チームの柏木ケイ子選手は第1回大会より40回フル出場を果たしており、場内は大きな拍手に包まれました。

半数以上が初体験



扇子踊り保存会の舞いに合わせて「扇子踊り」を舞う、津久見小学校6年生42名

第29回うばめ園まつり



5月22日、つくみ公園で「うばめ園まつり」が行われました。このイベントは「ふれあい交流」を目的に開催されており、今回で29回目となります。ステージでは、「宗麟太鼓」などが披露され、いつものステージイベントとは違い、お客さんが参加できる内容となっていました。

ツーリズム功労者表彰



6月16日に大分市で行われた大分県の観光協会にあたるツーリズムおおいの総会で、四浦での河津桜の植樹を中心とした長年の活動が認められ、四浦区長会が大分県のツーリズム功労者として表彰を受けました。

大分県障がい者スポーツ大会



5月に大分銀行ドームにて、「第11回障がい者スポーツ大会」が開催され、津久見市選手団9名が水泳、陸上、卓球などの競技に参加しました。最終日は雨のためコンディションが悪い中でしたが、多くの声援を背に、普段の練習の成果を発揮し、優秀な成績を収めました。

※市ホームページ内「取材日誌」、市公式フェイスブックにて、掲載出来なかった写真や記事をご覧ください。

第42回町内対抗ナイターソフトボール大会



Bクラス優勝 旭中央チーム

6月6日、Aクラスの決勝戦が行われ、千怒崎東チームの6連覇達成で第42回大会が閉幕しました。

決勝は、初回から点を取り合う白熱した展開となりましたが、中盤以降、両投手の力強い投球が光り決勝戦となりました。最終回となった5回裏、1点を追う千怒崎東チームは逆転サヨナラ勝ちを収め、見事に6連覇を達成しました。

両チームは、津久見市代表として8月27・28日に大分市で開催される県大会に出場します。また、Bクラス優勝の旭中央チーム、準優勝の長目チームは来年度Aクラスでの出場となります。

今大会から梅雨時期をさげ、開催時期を1ヶ月早めて大会を行いました。前回大会時の雨天中止が11日、今大会の雨天中止が4日と、開催時期変更の効果が少なからずあったのではないかと考えています。次回大会も5月中旬の開幕を予定しています。



大勢の応援に盛り上がる試合



Aクラス優勝 千怒崎東チーム

最後は逆転サヨナラ勝ちで決める

Aクラス

千怒崎東チーム 6連覇達成

津久見高校レスリング部



津久見高校レスリング部は、6月18・19日に佐伯市で行われた「第57回全九州高等学校レスリング競技大会」に出場しました。キャプテンの太田晶宏選手の決意表明どおり、強豪校相手に、練習の成果をすべて出し切り、気持ちで負けない戦いをしました。

九州・全国大会へ 俊空塾



甲斐天智選手、山崎安珠選手、青木龍真選手、西山晴樹選手、甲斐妃莉選手が宮崎県で開催された「全九州少年少女空手道選手権大会」に出場しました。なかでも県予選で好成績だった甲斐妃莉・天智姉弟は、8月に東京武道館で行われる全国大会へも出場します。

九州大会へ 庚辰館



5月に行われた「大分県少年柔道大会」の結果、伊藤知大選手、園田海斗選手、嵐俊諒選手の3名が、6月に長崎県で行われた「第34回九州少年柔道大会」に出場しました。それぞれの選手は、県代表として団体戦にも出場しました。